

# じゅえりー通信 142号 令和2年12月



- 早く来た未来。
- こんなお仕事させていただきました
- お誕生日おめでとう！！
- あんな話こんな話。待ってまーす！
- 早く来た未来。

こんにちは、じゅえりー通信編集長井原一成です。

ついこのあいだまで暑かったのに、寒くなりました。桜の葉はこの

**おまきなフキ**  
一週間でみるみる真っ赤になりました。時間が過ぎるのは早いですね。

今朝も久宝寺公園まで往復10キロのジョギングをしてきました。朝のジョギングは私の人生の成功法則です。朝ジョギングできた日は1日成功です。成功した1日とは、充実した1日を送ることです。古い？1日を大切にすることです。それが1年のうち7割出来れば大成功です。

どうして朝ジョギングすると一日が充実するのか？ 脚は第二の心臓と言われ、脚を動かすことによって血液を全身にめぐらし、大量の新鮮な酸素を脳に送ることができるのです。ジョギングしない日は脳の動きもエコモードに入り、あ〜昨日飲みすぎた、走れなかったと後悔します。でも、この後悔がまた次の日走るぞと、私は飲みすぎた翌日もまた良しなのです。

そしてジョギングの後は、朝ごはんを食べながら1時間、新聞・読書です。食べるメニューも決まっていて、納豆、バナナヨーグルト、リンゴ、オレンジ、甘酒です。そして店に来て一番の仕事が朝の静かな時間に15分誰にも邪魔されずブログを書きます。毎日書きます。今日も書きました。もう、1271回書いてます。毎日読んでくださるお客さまもいらっしゃいます。「じゅえりーいはらブログ」で検索してください。 **ゼヒ**



□ お客様のジューエリーの問題を解決する3ということは、ええかっこしいの言葉で言うと、問題解決能力が問われるということ、問題解決するにはジューエリーの専門知識だけではなく、大量の情報を一気に処理しないとイケないんです。たとえば、指輪をリフォームするのであれば、二日酔いではムリムリ、なぜお客さんは指輪をリフォームしなければならないのか？ 技術的にどのようにリフォームするのか？ どんなデザインにするのか？

予算はいくらか？ それらを総合してお客さんに納得していただかないとご依頼いただけません。

## ● 早く来た未来。

どのような仕事もそうでしょうけど、プロとしてお客さんの悩みを解決するのであれば、いろいろなことを知っていなければなりません。それに、ただの情報であれば、今日のインターネット社会ではだれでもプロ級の知識はすぐ得られます。誤解を恐れずに言えば現代においてのプロの仕事は、許容範囲内で失敗をし続けることです。ちょっと無理かな、むつかしいかな、という仕事を実践して細心の注意で挑戦し、そして小さな失敗を繰り返して最後に確実に成功するのが仕事かなと思います。どのような仕事を失敗しながらするのかというと、代表的なものが結婚指輪のサイズ直しです。結婚指輪は多くの人の中で一番大切な指輪です。その結婚指輪をサイズ直ししてくれるお店は本当に少ないのです。ふと知らない人はとても少ない。

なぜか。ひとつは技術的にむつかしい。それに説明が面倒。結婚指輪はプラチナ1000であったり、18金とプラチナを重ねて作ってあったりして、サイズ直しが困難な指輪が多い。熱をかけるで壊れる。足すために一旦切ると接合困難な指輪が多い。そして大切な指輪だからこそ、むつかしい指輪なので失敗できない。

またそしてそして、お客さんの要求が厳しい！表面のくもり具合や彫り模様まで、限りなく新品に近い状態にまで（新品の時の指輪の状態なんてわかりませんよ）仕上げなくてはいけないし、内面の刻印も忠実に復元しなくてはならないのです。でもね、サイズ直し受け取りに来られて「また、はめることができた！」って泣いて喜ぶお客さまもいらっしゃるようになってよかったなと思います。ジュエリーの修理という仕事はまず誰もやりたがらない仕事です。「目利き」でないとしても危険な仕事ですし、業界の中では「汚れ仕事」です。職人仲間でも修理やってますなんて言うと最初ちょっと馬鹿にされます。でも、最近は進んで修理やってますって言ってますけど。どこの会社でも、店でも、家でも、汚れ仕事



サウ、とも、いなたの七五三

事をやる人が一番えらい。汚れたところを放置していて繁栄している組織なんてない。今あっても10年先には消滅している。365日24時間身に着けてる指輪なんてすごいよ〜。昔のよく働くお母さんの指輪の裏には「ぬか」が詰まってましたから（笑）私は新型コロナなんなんか全然怖くない（笑）



いとこの子供絶対ちん 2

## ● 早く来た未来。

今年が新型コロナのおかげでたくさんの失敗、試行錯誤できる時間がありました。仕事の内容は3Dプリンターで革新を遂げたと言っていいほど変わりました。いままで1日かかっていた原型作りが2時間でできるようになった。今年が新型コロナのおかげで時代は18年進んだんだそうです。それくらい変わったかもしれませんね。このところよく読んでいるのが池上彰、世界の見方シリーズ「アメリカ」「イギリスとEU」「ドイツとEU」「中国」「朝鮮半島」「中東」など仕事とは直接関係のない歴史、宗教などの世界情勢など、教養というものがおぼろげながら仕事とかかかってきてるのかなと思いつつ興味を随分と読んでいます。

昭和という時代のお客さんの悩みは欲しいものを買いたくても欲しいものが売ってなかっただから商店街に来ると欲しいものが売っていた。作り手からお客さんに品物が手渡される間にたくさんの方がいた。大卸、卸、小売店そしてお客さん。お金の武器だった。お金そのものの価値が高かった。それが金の価格に表れているのでしょ。2000年は1000円くらいだった金の価格が2020年は7000円ていうことは日本円の国際的な価値が7分の1になるのかな？情報機器の発達で現代はどのような商品でもスマホで外出先からなんでも安くパッと変えてしまう。ありふれたものが限りなく安くなった。物が売れなくなった。でも、あるものは、持ってるものは、大切に使用したいので職人とお客さんの距離感が近くなった。我々も問屋さんから指輪を買わなくなった。問屋さんが持ってる商品が売れ残りにしか見えなくなってきた。お客さんとの会話の中から、こんな作ろうかとか、インスタグラムの写真からこんな作ろうかと腕を磨くため商品づくりをしています。そんなじゅえりーいはらの日常でございまして。今日も夜9時に寝て、明日も5時に起きよう。最後まで読んでいただきましてありがとうございます。

井原-成



# こんなお仕事をさせていただきました！



24654  
3本の指輪を1本にリフォーム



25020  
指が折れかけた指輪を修理しまた指輪を併せてリフォーム



24859  
指輪をペンダントにリフォーム



24778  
3つフリンターをリフォーム



24899  
フリーサイズの指輪にリフォーム



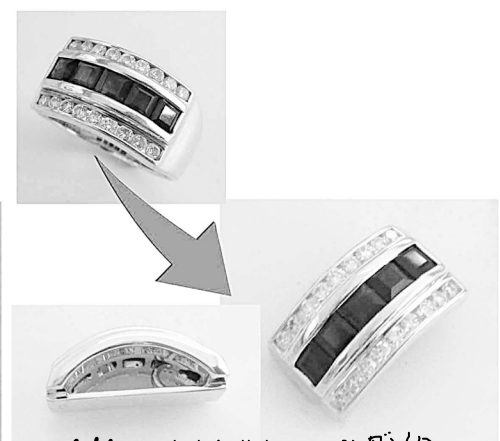
24766  
もとのダイヤを生かしてリフォーム



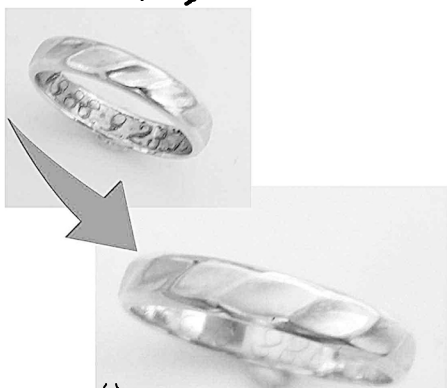
24990  
もつれた真珠ステーションをほどこいた  
これは大変だった



24567  
指輪とネックレスを合せリフォーム



24978  
指輪の構造を生かしてペンダントに  
リフォーム



24898  
結  
ゴムの指輪をサイズ直し  
きりがなくおつかいのぞき。



25058  
真珠ブローチをピアス2ペアにリフォーム



24565  
指輪2本とブローチ2本を合せリフォーム 4

## ● あんな話こんな話マッテまーす!!

お客様の声をお聞かせ下さい。じゅえりー通信を読んだ感想や宝石に関するご質問、こうしたらじゅえりーいはらほっとよくなるよ、こんなことがあって嬉しかった!!とか、ささいなことが嬉しいのです!

同封の返信用無料ハガキでどなた様にもお気軽にお便りいただけるように工夫しました。切手はいりません。ホントにペン持って書いてポストに入れるだけで〜す。よろしくおねがいしま〜す!

もちろん今までどおりFAXもEメールも、電話も大歓迎です。

24時間受付FAX **06-6721-2538**

24時間受付メール **toiawase@j-ihara.jp**

ホームページ **www.j-ihara.jp**

LINE(ライン)

フェイスブック [www.facebook.com/jewelryihara/](http://www.facebook.com/jewelryihara/)

LINE(ライン)でも受付できるようになりました!!

マッテマ〜ス。



## ● 宝石の川柳大募集!!

宝石にまつわる川柳を募集しております。

お客様の声ハガキに書いてもFAXも、EメールでもOkで〜す。

じゅえりー通信に掲載させていただきます〜す。

今月はお年玉プレゼント企画で〜す♪



QRコードでLINEの友だちを追加



## ● お誕生日をお知らせくださ〜い!

時々「お客様の声ハガキの下にお誕生日を書く欄があるけどなにかあるの?」とお問い合わせをいただきます。そうです!事前にお知らせいただきますといいことがあるんですヨ!ですからお誕生日をご連絡いただいてない方がおられましたら、ぜひじゅえりーいはらまでお知らせください。

## ● こちらじゅえりー通信編集部!!

じゅえりー通信編集部の面々で〜す。トミオちゃんです。3Dプリンターでマイジュエリーを作りました。みなさまはどのようなごだわりのオーダーメイドがございますか

富生ちゃん  
(井原富生)  
しし座O型



Tomioのデザインで指輪を作ってもらいました。団塊の世代の私は本来、物に対してこだわりはなく使えたらいいのですが、こんなの作ってと言ったら作ってもらえました。身に着けると気持ちがハイになりますよ。自慢しています。

編集長  
(井原一成)  
みずがめ座  
A型



僕はランニングシューズのインソールを職人さんに作っていただいています。腰が入り昔はこれだけで速く走れました。今は故障防止に役立っています。ほとんど故障ケガしたことがありません。(スキーでの骨折を除く・・・)